



校長室だより No. 7 (令和3年12月24日)

今日は2学期の終業式。皆さんにとっての2学期はいかがでしたか。今学期は、修学旅行、校外学習、運動会、体育参観日、4校交流ポッチャ大会、4校合同作品展交流会など、たくさんの行事がありました。その一つ一つの行事の中で、精一杯力を出し切り、たくましく成長してきた児童生徒のみなさんの姿を間近に見ることができて、大変うれしく思っています。そして、様々な場面でご支援、ご協力いただきました保護者の皆さま、本当にありがとうございました。

それでは、2学期を振り返ってみましょう。9月の始業式には、高知市が「まん延防止等重点措置」になったことや、県の新型コロナの感染レベルが「非常事態宣言（紫）」となり、大変厳しいスタートとなりましたが、9月下旬ごろから、徐々に新規感染者数も減りはじめ、それ以降の行事は、大きな変更もなく実施することができました。修学旅行や運動会（体育参観日）等、コロナ禍での新しい行事の在り方も検討し、様々な工夫をしながら取り組んできたところです。現在、新型コロナの感染状況は落ち着いていますが、感染力が強いと言われているオミクロン株に対しても、今まで取り組んできた若草3校の感染症対策は有効と考えていますので、今後も引き続き徹底していきます。

この時期は、クリスマスやお正月など、いつもに増して人流が多くなります。手洗い、マスク、換気、消毒の徹底、食事場面の黙食など、『私ができる感染症対策』を徹底していきましょう。楽しい冬休みを過ごしてください。そして、3学期には笑顔でお会いしましょう。

体育参観日の取組〔小学部〕（本校）

本校からは、まだ紹介できていなかった小学部の体育参観日の様子をお伝えします。

小学部では、11月26日と、12月3日に体育参観日を開催しました。感染症対策のため、今年度は低学年と高学年に分かれての開催となりました。



まずはゆったりとしたラジオ体操から始まり、「えだまめズンダ」のダンス。「お魚キャッチ」では、日ごろ体育や自立活動の時間に取り組んでいる歩行や、座位姿勢の保持など各自の課題にチャレンジし、魚を取りに行きました。

最後は、参観に来てくださった保護者の皆さんと一緒にシューティングスナイパー（ボールを投げたり転がしたりして、的を倒す競技）を行いました。

子どもたちがつくった的はなかなかの強敵でしたが、3本全部倒したチームもありました。

来年こそは、体育祭が開かれることを期待して、3学期も体育の授業の中で元気に体を動かしていきたいと思えます。



全校集会の取組（子鹿園分校）

子鹿園分校では、12月13日（月）に全校集会を行いました。「伝える力」を大切にしている子鹿園分校。日々の学習を通して、児童生徒の「表現する力」も高まってきています。そこで、今年の全校集会は、昨年度までの全校集会の内容を見直し、児童生徒が互いに日ごろの学習の成果を発表しあう場として、児童生徒会が中心となって集会に取り組んでいます。

発表は、学級や学習グループ単位で行い、エントリー制としています。2学期は、5つのエントリーがありました。

- 1 ボディーパーカッション・デスクベル演奏（中学部A2・B） [ビデオ発表](#)
- 2 劇「おおきなかぶ」 ダンス「おやさいサンバ」（小学部B） [ビデオ発表](#)
- 3 動画「修学旅行 発表」（中高等部修学旅行団 中23、高3） [ビデオ発表](#)
- 4 合奏「風になりたい」（小学部Cグループ）
- 5 朗読「図書館戦争」（中3）

どの発表とも、日ごろの学習での頑張りがよく見える内容で、あっという間の1時間でした。



4校ポッチャ交流会『エンジョイポッチャの部』（土佐希望の家分校）

本年度から、「国立高知病院分校」は高知江の口特別支援学校（病弱）の分校となりましたが、肢体不自由部門は引き続きしますので、若草3校に加えて国立高知病院分校と4校一緒にポッチャの交流会や合同作品展を実施していきます。

ここでは、この大会に向けて全校で取り組んでいる土佐希望の家分校の様子を紹介します。

土佐希望の家分校では、4校ポッチャ交流会に、全校児童生徒が参加しました。また、訪問生の家庭と試合会場をZOOM（WEB会議システム）でつなぎ、参加することもできました。

審判の掛け声に合わせて、一投ずつ気持ちを込めて真ん中の3点のゾーンを狙いました。投げる人、ランプス（公式シューター）を使う人、自作のシューターを使う人、一人一人が自分に合った投げ方でゲームを楽しみました。短い時間でしたが、他校の友だちと楽しく交流することができました。



4校合同作品展（本校、子鹿園分校、土佐希望の家分校、高知江の口特別支援学校 国立高知病院分校）

作品展は、10月18日～12月10日までの期間で実施しました。各校、感染症対策も行いながら、展示期間を行事に併せるなど、保護者の皆さんにも見ていただけるように工夫して取り組みました。4校の児童生徒の作品が集まると、小さな美術館のようでした。「次は〇〇をつくってみたい。」と作品を鑑賞して、創作意欲がわいてきた人も多かったようです。



【重要】 冬季休業中の学校への連絡について

高知県立高知若草特別支援学校

※緊急の場合には、通常どおり学校にご連絡ください。（学校：088-894-5335）